

レジメン登録フォーマット

申請年月日	2020年3月23日		使用開始日		
登録診療科	血液内科		申請医師	松永一美	化学療法委員会承認年月
				2020年	4月
レジメン名	ビーリンサイト(体重45kg以上) 1サイクル目【計1回】				
疾患名	B細胞性急性リンパ性白血病		適応の備考	再発又は難治性のB細胞性急性リンパ性白血病	
適応分類	進行・再発、寛解導入療法				
1コース日数	42	日間	総コース数	1	コース
				催吐性リスク	軽度
抗がん剤投与量・投与日	ビーリンサイト9μg/day day1~7、28μg/day day8~28				

治療スケジュール・投与日程(投与日は●)

投与順	ルート・方法	薬剤名	投与量	投与時間	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	~	42		
1	主ルート	生食50mL	1 本 / body	30分	●							●																									
	点滴静注	デキサト注6.6mg	2 本 / body		●							●																									
		デキサト注1.65mg	2 本 / body			●						●																									
2	主ルート	生食250mL	1 本 / body	48時間	●	●		●																													
	点滴静注	生食20mL	1 本 / body		●	●		●																													
		注射用水20mL	1 本 / body			●	●		●																												
		ビーリンサイト	20.66 μg / body			●	●		●																												
1日あたりの投与量は9μg																																					
3	主ルート	生食250mL	1 本 / body	24時間							●																										
	点滴静注	生食20mL	1 本 / body								●																										
		注射用水20mL	1 本 / body								●																										
		ビーリンサイト	10.33 μg / day								●																										
1日あたりの投与量は9μg																																					
4	主ルート	生食250mL	1 本 / body	24時間								●																									
	点滴静注	生食20mL	1 本 / body									●																									
		注射用水20mL	1 本 / body									●																									
		ビーリンサイト	32.14 μg / day									●																									
1日あたりの投与量は28μg																																					
5	主ルート	生食250mL	1 本 / body	48時間								●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		
	点滴静注	生食20mL	1 本 / body									●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		
		注射用水20mL	1 本 / body									●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
		ビーリンサイト	64.28 μg / body									●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
1日あたりの投与量は28μg																																					

【投与上の注意】

- ・神経学的事象出現時は、ビーリンサイト(神経学的事象出現時)のレジメンを用いること。
- ・ビーリンサイト:投与速度は、投与時間が24時間の場合は10mL/hr、48時間の場合は5mL/hrとする。
- ・ビーリンサイト:設定した時間が経過したら、残破棄して新しいものに交換すること(残破棄せず全量投与すると過量投与となるため)。
- ・ビーリンサイト:投与ルートは薬剤溶解液で満たしておく。
- ・ビーリンサイト:輸液バッグ交換時等にフラッシュを行わないこと(カテーテルロックの際のフラッシュ等は許容)。
- ・ビーリンサイト:ビーリンサイト投与後の直接のヘパリンロックは禁止(ヘパリンロック前に生食でフラッシュすること)。
- ・0.2μmのインラインフィルターを使用して投与すること。

【調製手順】

- ①生食250mLバッグに生食20mLを加え、合計270mLとする
- ②①で調製した生食バッグに輸液安定化剤5.5mLを泡立たないように注入、攪拌する
- ③新しいシリンジを用い、ビーリンサイト1Vにつき注射用水3mLで溶解(この時、振らずにゆっくりと攪拌)し、必要量をとる